

表2-117 典型7 公害発生源別苦情受理状況（23年度）

（単位：件）

業 種	種 類	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	計
農	業	1	2	0	0	0	0	8	11
林	業	0	0	0	1	0	0	0	1
漁	業	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱	業	1	0	0	1	0	0	0	2
建	設 業	6	13	0	2	1	0	0	22
製	造 業	8	13	0	8	3	0	9	41
電気・ガス・熱供給業・水道業		0	3	0	1	0	0	0	4
情報通信業		0	0	0	0	0	0	0	0
運輸業		0	4	0	3	0	0	1	8
卸売・小売業		0	6	0	3	0	0	0	9
金融・保険業		0	0	0	0	0	0	0	0
不動産業		0	0	0	0	0	0	0	0
飲食店、宿泊業		0	3	0	1	0	0	3	7
医療、福祉		0	1	0	0	0	0	0	1
教育、学習支援業		0	0	0	0	0	0	0	0
複合サービス事業		0	0	0	0	0	0	0	0
その他のサービス業		5	5	0	4	1	0	3	18
公務		0	1	0	1	0	0	0	2
分類不能の産業		3	4	1	3	2	0	2	15
家庭生活		21	62	1	5	0	0	4	93
その他		3	9	0	1	0	0	1	14
不明		2	21	1	1	0	0	1	26
合計		50	147	3	35	7	0	32	274

表2-118 市町村別・公害の種類別苦情受理状況（23年度）

（単位：件）

種類 市町村名	典 型 7 公 害							小 計 （ 典 型 七 公 害 ）	廃 棄 物 投 棄	そ の 他	合 計
	大 気 汚 染	水 質 汚 濁	土 壌 汚 染	騒 音	振 動	地 盤 沈 下	悪 臭				
富山市	23	81	1	12	4		17	138	2	7	147
高岡市	9	3	0	3	0		4	19	0	0	19
魚津市	6	17	0	6	0		2	31	0	0	31
氷見市	6	1	1	1	0		1	10	4	0	14
滑川市	0	6	0	0	0		0	6	0	0	6
黒部市	1	13	0	0	0		1	15	0	0	15
砺波市	1	3	0	1	0		1	6	2	14	22
小矢部市	0	3	0	0	0		0	3	28	2	33
南砺市	0	4	0	2	0		2	8	0	3	11
射水市	4	11	1	9	3		3	31	0	0	31
市計	50	142	3	34	7	0	31	267	36	26	329
舟橋村	0	2	0	0	0		0	2	0	0	2
上市町	0	0	0	0	0		1	1	0	0	1
立山町	0	3	0	1	0		0	4	0	0	4
入善町	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0
朝日町	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0
町村計	0	5	0	1	0	0	1	7	0	0	7
合計	50	147	3	35	7	0	32	274	36	26	336

表2-119 苦情の処理状況（23年度）

（単位：件）

内 訳	種 類	典 型 7 公 害						小 計 （ 典 型 七 公 害 ）	廃 棄 物 投 棄	そ の 他	合 計	
		大 気 汚 染	水 質 汚 濁	土 壌 汚 染	騒 音	振 動	地 盤 沈 下					悪 臭
取扱件数	合計	74	161	3	56	9	0	52	355	38	27	65
	新規受付	50	147	3	35	7	0	32	274	36	26	62
	前年度からの繰越	24	14	0	21	2	0	20	81	2	1	3
処理件数	合計	74	161	3	56	9	0	52	355	38	27	65
	直接処理（解決）	43	137	3	33	4	0	36	250	34	26	60
	他機関への移送	0	1	0	0	0	0	1	2	2	0	2
	翌年度への繰越	22	21	0	13	2	0	19	80	2	1	3
	その他（原因不明等により処理方法のないもの等）	5	2	0	10	3	0	3	23	0	0	0

表2-120 「公害健康被害の補償等に関する法律」に基づく指定の内容

地 域	第2種地域
区 域	富山市*、婦中町*、大沢野町*の各一部指定地区（神通川下流地域）
指定年月日	44年12月27日
指 定 疾 病	イタイイタイ病

注 \*は現富山市です。

表2-121 イタイイタイ病患者及び要観察者生存数  
（24年3月31日現在）

区 分	人数
患 者(人)	4
要観察者(人)	0

表2-122 酸性雨実態調査の概要（23年度）

区分	調査地点	調査期間	調査項目	調査方法
雨 水	射 水 市 （環境科学センター）	23年4月～ 24年3月 （一週間降雨毎）	・pH ・イオン成分(SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> 、 NO <sub>3</sub> <sup>-</sup> 、Na <sup>+</sup> 、Cl <sup>-</sup> 等) 降水量等	酸性雨等調査マニュアル （環境庁大気保全局） 湿性沈着モニタリング手引 き書（第2版） （環境省地球環境局）
	富 山 市 （立山黄砂酸性雨観測局）			

表2-123 雨水の pH 調査結果 (23年度)  
(一週間降雨毎) ……自動採取法

調査項目	雨水の pH			
	射水市		富山市	
調査結果	範囲	平均	範囲	平均
	4.2 ~ 5.6	4.6	4.4 ~ 5.3	4.8

表2-124 雨水の pH の年度別調査結果 (一週間降雨毎)

調査年度	調査地点		
	射水市	富山市	全国の状況
昭和61年度	4.9	—	第1次調査 (58~62年度) 4.4~5.5
62年度	4.9	—	
63年度	4.7	—	
平成元年度	4.6	—	第2次調査 (63~4年度) 4.5~5.8
2年度	4.7	4.8	
3年度	4.6	4.7	
4年度	4.6	4.6	第3次調査 (5~9年度) 4.4~5.9
5年度	4.8	4.8	
6年度	4.7	4.7	
7年度	4.9	4.9	第4次調査 (10~12年度) 4.47~6.15
8年度	4.8	4.9	
9年度	4.8	4.8	
10年度	5.0	5.1	13~14年度 4.34~6.25
11年度	4.9	4.8	長期モニタリング (15~19年度) 4.40~5.04
12年度	4.8	4.8	
13年度	4.5	4.6	
14年度	4.7	4.8	20年度 4.48~5.07
15年度	4.6	4.7	21年度 4.50~5.18
16年度	4.6	4.8	
17年度	4.6	4.8	22年度 4.59~5.22
18年度	4.5	4.7	
19年度	4.5	4.7	
20年度	4.6	4.7	
21年度	4.7	4.8	
22年度	4.6	4.8	
23年度	4.6	4.8	

注 富山市の調査地点は、2~5年度:旧大山町山野スポーツセンター傍、6~14年度:国設立山酸性雨測定所(立山町芦峯寺スキー場敷地内)、15年度~:立山黄砂酸性雨観測局(らいちょうバレースキー場山頂駅傍)です。

図2-6 主要イオン成分降下量、降水量の月別推移（23年度）

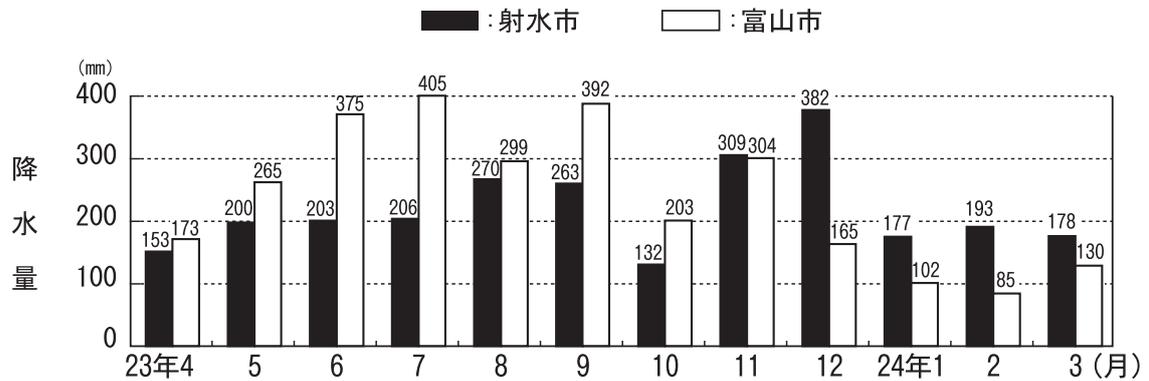
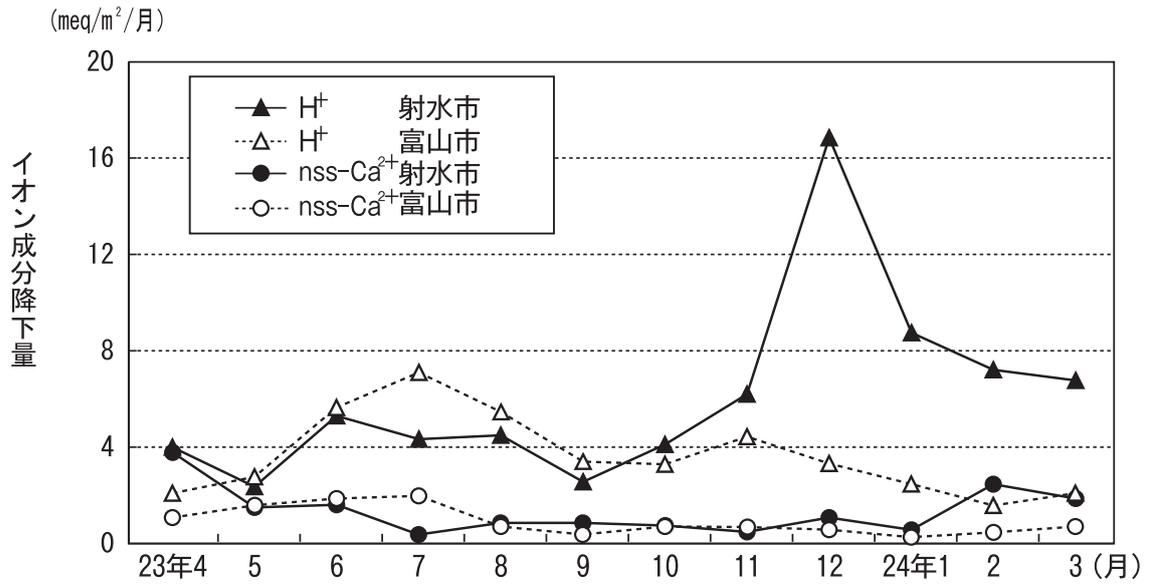
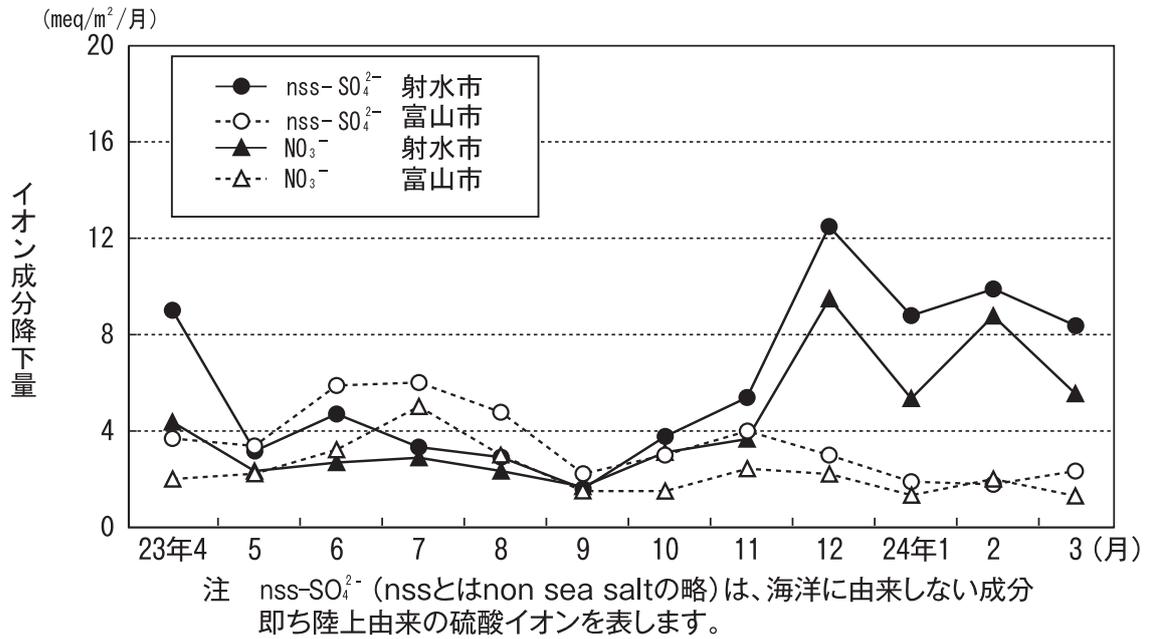


図2-7 主要イオン成分降下量の経年変化

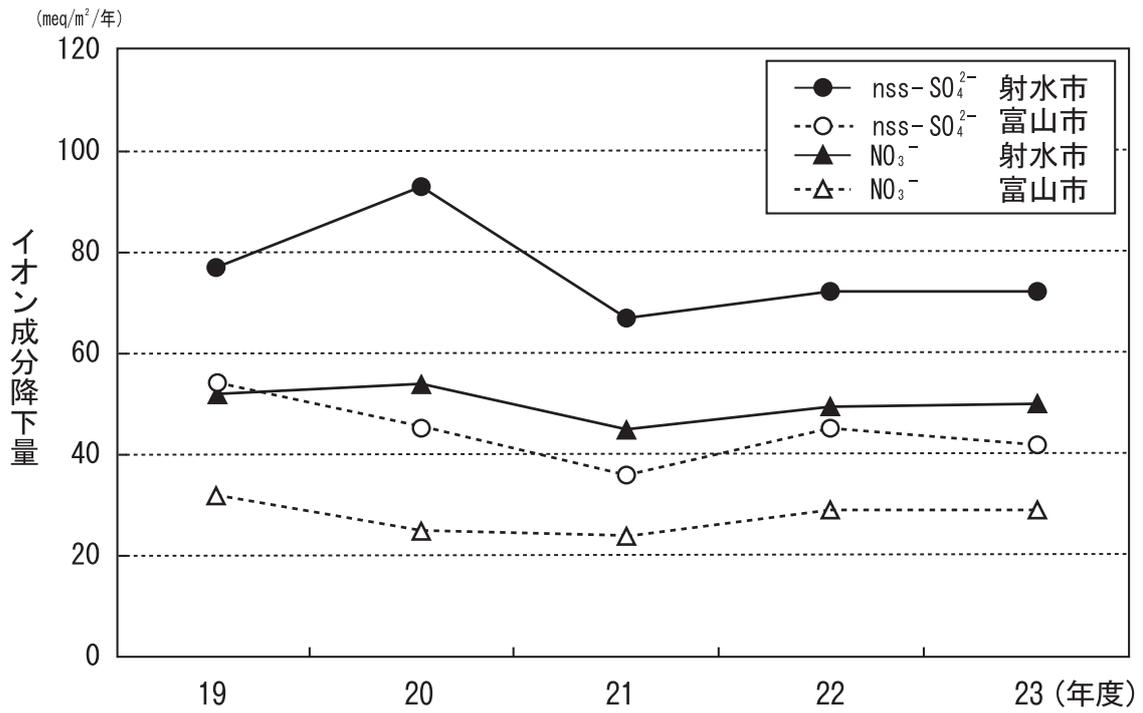
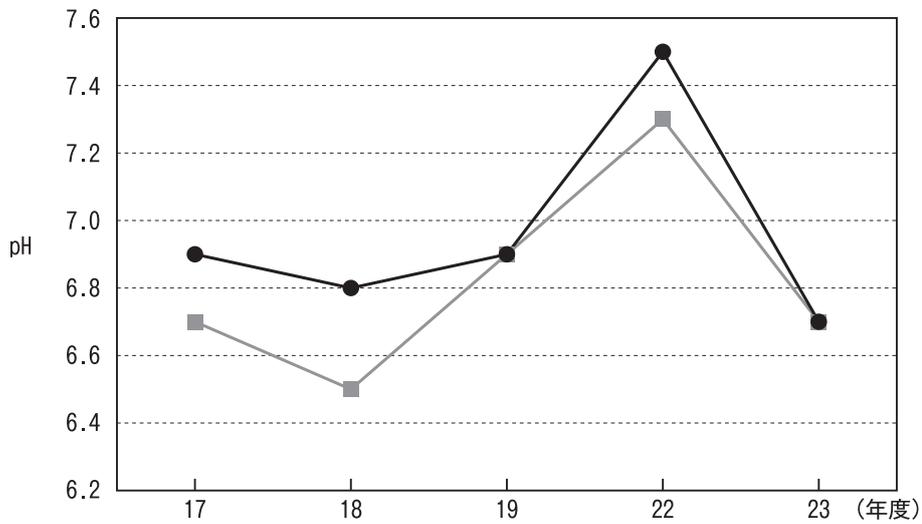
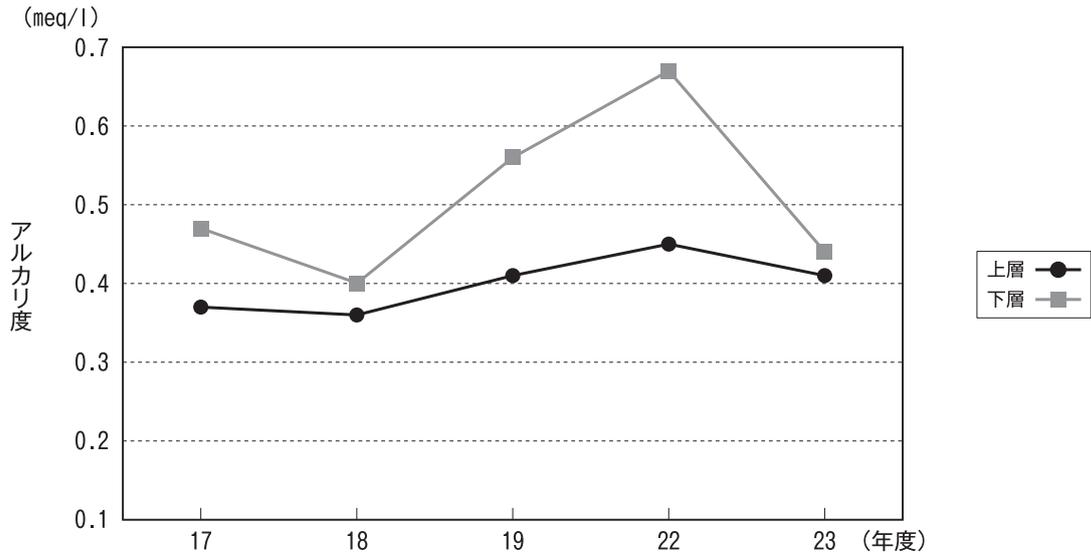


図2-8 縄ヶ池における pH 及びアルカリ度の経年変化



- 注 1 停滞期と循環期における測定値の平均値です  
 注 2 平成20年度、21年度は調査未実施です

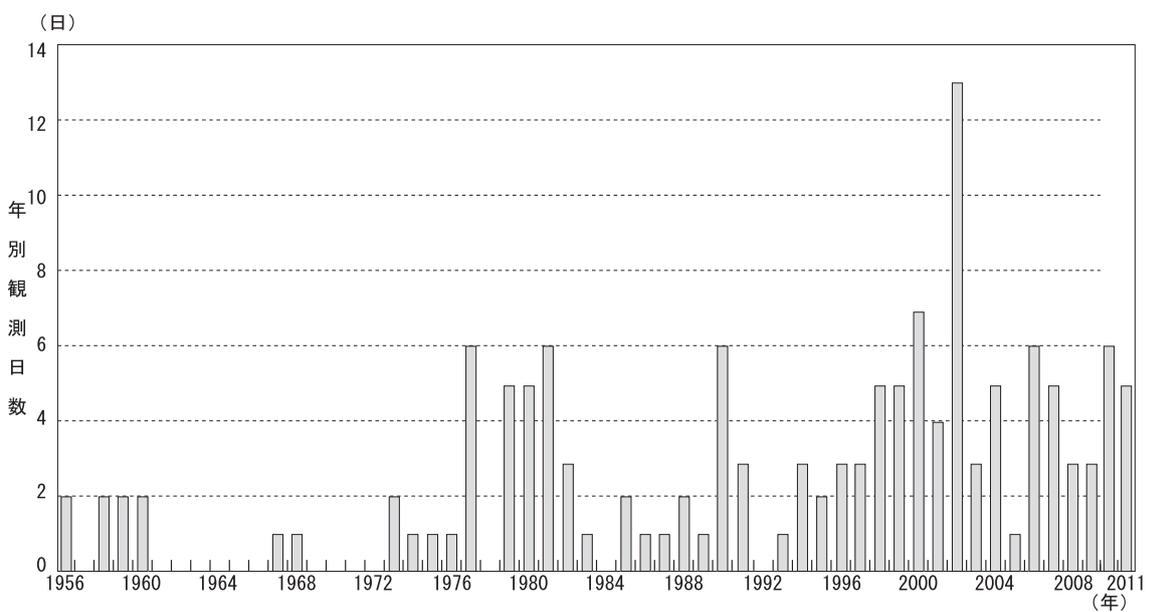


注1 停滞期と循環期における測定値の平均値です  
 2 平成20年度、21年度は調査未実施です

表2-125 森林地における雨水の pH 調査結果 (23年度)

調査項目	雨水の年平均 pH (一週間降雨毎・ろ過式採取法)			
	富山市	魚津市	小矢部市	南砺市
調査結果	4.7	4.6	4.4	4.5

図2-9 富山県における黄砂の観測日数の推移



注 富山地方気象台のデータです。

表2-126 (財)環日本海環境協力センター (NPEC) の事業概要 (23年度)

事業の種類	事業名	事業概要
環境保全に関する交流推進事業	北東アジア地域自治体連合環境分科委員会の推進	本県がコーディネート自治体を務める「北東アジア地域自治体連合 (NEAR) 環境分科委員会」を開催し、会員自治体間で、環境に関する協力事業の検討や情報交換等を行った。
	海洋環境保全パートナーシップの形成	ロシア沿海地方に職員を派遣し、国際環境フォーラム「国境のない自然」への参加を通じて、環境分野における協力事業の情報交換を行った。
環境保全に関する調査研究事業	海辺の漂着物調査 漂流・漂着ごみ対策の推進	海洋ごみの実態を把握するとともに、海洋環境保全意識を醸成するため、日本、中国、韓国、ロシアの沿岸自治体、NPO等と連携協力し、沿岸住民の参加を得て、海辺の漂着物調査を実施した。 また、市民を対象に、海洋環境保全の活動事例を共有し、具体的な取り組みを呼びかけるため、「海洋ごみアクション・フォーラム」を開催するとともに、漂着物アートの制作・展示などを通じて、海洋ごみ問題を普及啓発した。
	藻場復元支援マップ事業	三井物産環境基金からの助成を受け、東日本大震災により被害を受けた宮城県沿岸の志津川湾、女川湾、万石浦及び松島湾において、リモートセンシング技術を活用し、藻場被害状況マップを作成した。今後、現地で藻場復元活動を進める活動主体と得られた情報を共有し、各海域における藻場復元活動を支援していく。
	中国遼寧省との大気環境に関する共同調査研究	遼寧省の大気汚染の改善に資するため、20~22年度に実施した黄砂に関する共同調査のとりまとめを行うとともに、新たに自動車排出ガスに関する協力事業の実施に向けた連絡調整を行った。
環境保全に関する施策支援事業	広報・普及啓発	NPECの活動状況や環日本海地域における環境の情報をホームページにより提供した。
	対岸地域の環境技術者の研修	(財)自治体国際化協会 (CLAIR) の制度を活用し、研修員の受入れを行った。
	北東アジア地域環境体験プログラム	産学官が連携して、青少年に対して北東アジア地域における環境問題を直に体験する機会を提供する「北東アジア地域環境体験プログラム」をロシアハバロフスク地方と共同で開催した。
	黄砂を対象とした広域的モニタリング体制の構築	黄砂問題について、今後の効果的な対策の決定・実施につなげるため、国内外の産学官が連携して、その実態や影響を把握するための視程調査を実施した。
	環日本海・環境サポーター制度の創設、運営	環日本海地域の環境に関する認識の向上、保全意識の高揚、環境保全行動の推進のため、富山県内の市民を中心に、環日本海地域の環境問題に関する各種の普及啓発事業、環境教育・学習事業を展開し、その成果を発信した。 ①サポーター募集、登録 ②サポーター向けイベントの実施 ・キックオフ・イベント (サポーター制度紹介、キックオフ宣言) ・体験型参加型海洋環境保全講座 (海辺の漂着物調査、出前講座) ・サポーターズ・ミーティング (サポーター活動発表、活動宣言)

事業の種類	事業名	事業概要
環境保全に関する施策支援事業	環日本海・環境サポート一制度の創設、運営	<p>③漂着物アート制作などを通じた普及啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術学生、子供たちによる漂着物アート制作</li> <li>・漂着物アート展2011</li> <li>・子どもたちによる海の生物多様性メッセージアートの制作</li> </ul> <p>④出前講座（環日本海・環境保全・海へのいざない教室）の実施</p>
NOWPAP推進事業	日本海等の環境影響調査	<p>人工衛星によるリモートセンシングデータを利用した沿岸環境評価手法の開発に向けて、富山湾における水質汚濁に係る現場データ及び衛星データを取得し、富山湾をケーススタディとして実施した。また富栄養化状況判定手順書を用いてNOWPAP地域における富栄養化評価を行った。</p> <p>また、赤潮／HAB、リモートセンシング及び富栄養化をはじめ、環日本海における海洋環境に係る課題や今後の活動の進め方等について助言を得るために環日本海海洋環境検討委員会を開催した。</p>
	生物多様性を指標とした海洋環境評価手法の開発	<p>22年度に開発した新たな海洋環境評価手法のNOWPAP各国への導入に向けて必要となる、海洋生物多様性の保全・管理に関する情報収集の必要性をNOWPAPに対して提言するとともに、国内における地域活動の充実、地域ネットワークの構築を図るため日本海海岸生物観察マニュアルの作成や北陸地域関係機関との連携体制の構築を行った。</p> <p>また、環日本海における生物多様性を指標とした沿岸環境評価手法の開発に向けて、国内の専門家から助言を得るために生物多様性海洋環境評価検討委員会を開催した。</p>
	環日本海海洋環境ウオッチ推進事業	<p>環境省が、14年3月に富山県環境科学センターに設置した「環日本海海洋環境ウオッチシステム」を管理運営し、人工衛星を活用した海洋環境データを受信、解析するとともに、NOWPAP関係国を含む国内外へ発信した。</p>
	地域活動センター（RAC）の運営	<p>CEARAC（特殊モニタリング・沿岸環境評価地域活動センター）に指定されているNPECの地域活動センターとしての活動を推進するため、CEARACフォーカルポイント会合（FPM）を開催するとともに、政府間会合や他のRACのFPMに参加した。</p>

表2-127 環日本海地域との相互派遣の概要（23年度）

相 互 派 遣 の 概 要
派遣先：アメリカ ハワイ 派遣人数：1名 派遣期間：4月26日～28日 派遣目的：PICES FUTURE ワークショップへの参加
派遣先：中国 杭州 派遣人数：1名 派遣期間：4月26日～28日 派遣目的：第9回 NOWPAP / DINRAC（データ・情報ネットワーク地域活動センター）フォーカルポイント会合への参加
派遣先：韓国大田 派遣人数：1名 派遣期間：6月7～10日 派遣目的：第14回 NOWPAP / MERRAC（海洋環境緊急準備・対応地域活動センター）フォーカルポイント会合への参加
派遣先：ロシア ハバロフスク 派遣人数：2名 派遣期間：7月26日～27日 派遣目的：北東アジア地域環境体験プログラム事前視察
派遣先：ロシア ハバロフスク 派遣人数：13名（学生6名+引率2名+職員5名） 派遣期間：8月27～28日 派遣目的：北東アジア地域環境体験プログラム
派遣先：中国 遼寧省 派遣人数：2名 派遣期間：9月6～10日 派遣目的：富山県と遼寧省との自動車排ガスに関する共同調査研究全体計画
派遣先：中国 連雲港 派遣人数：1名 派遣期間：9月20日～21日 派遣目的：NOWPAP 国際海岸クリーンアップ及び専門家会合への参加
派遣先：ロシア ウラジオストク 派遣人数：2名 派遣期間：10月6～7日 派遣目的：第5回国際環境フォーラム～国境のない自然～への参加
派遣先：ロシア ウラジオストク 派遣人数：3名 派遣期間：10月8日～12日 派遣目的：第3回 NOWPAP リモートセンシングデータ解析トレーニングの開催
派遣先：ロシア ハバロフスク 派遣人数：1名 派遣期間：10月14日～23日 派遣目的：PICES2011年次会合への参加
派遣先：ロシア ハバロフスク 派遣人数：1名 派遣期間：10月25日～26日 派遣目的：第9回 NOWPAP / POMRAC（汚染モニタリング地域活動センター）フォーカルポイント会合への参加

<p>派遣先：中国 北京  派遣人数：1名  派遣期間：12月20日～22日  派遣目的：第16回 NOWPAP 政府間会合への参加</p>
<p>受入先：富山県環境科学センター、(財)環日本海環境協力センター等  受入人数：中国1名  受入期間：7月11日～11月18日  受入目的：海外技術研修員の研修</p>
<p>受入先：NOWPAP / CEARAC (特殊モニタリング・沿岸環境評価地域活動センター)、(財)環日本海環境協力センター  受入人数：中国2名、韓国2名、ロシア2名、フィンランド1名、アメリカ1名  受入期間：8月4～5日  受入目的：北西太平洋地域における海洋生物多様性と富栄養化専門家会合</p>
<p>受入先：NOWPAP / CEARAC (特殊モニタリング・沿岸環境評価地域活動センター)  受入人数：中国2名、韓国1名、ロシア2名  受入期間：9月6～7日  受入目的：第9回 CEARAC フォーカルポイント会合の開催</p>
<p>受入先：富山県生活環境文化部環境政策課、環境保全課、(財)環日本海環境協力センター  受入人数：中国3名、韓国6名、ロシア3名  受入期間：11月9日  受入目的：第10回 NEAR 環境分科委員会の開催</p>
<p>受入先：富山県生活環境文化部環境政策課、環境保全課、(財)環日本海環境協力センター  受入人数：中国1名、韓国4名、ロシア2名  受入期間：11月10日  受入目的：海辺の漂着物調査関係者会議の開催</p>

#### (4) 水資源の保全と活用

表2-128 地下水観測井の位置と構造

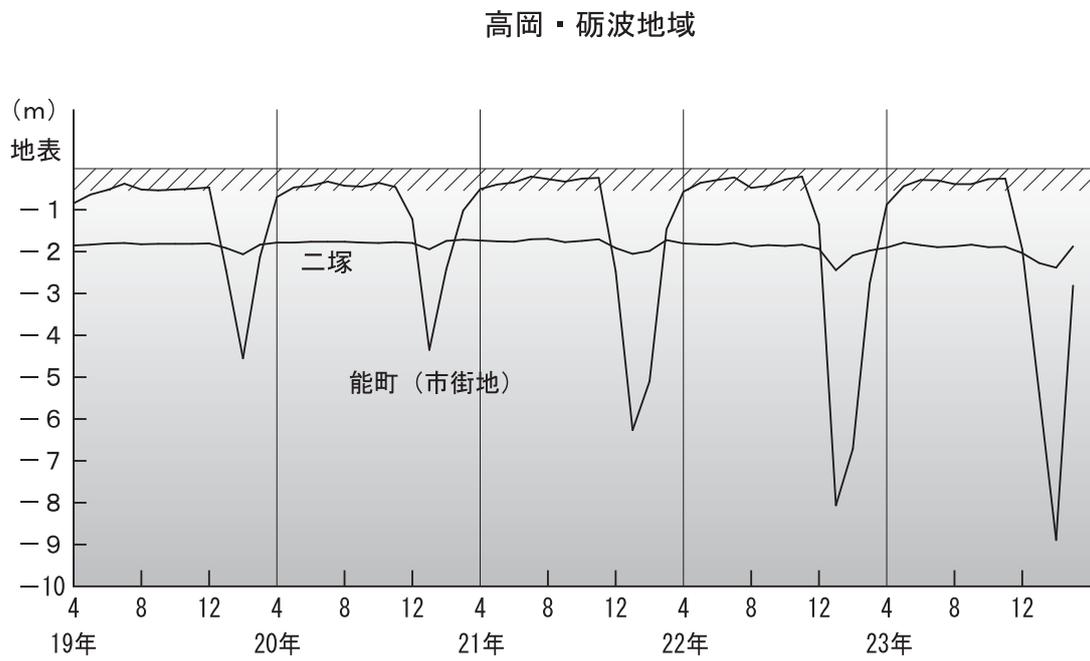
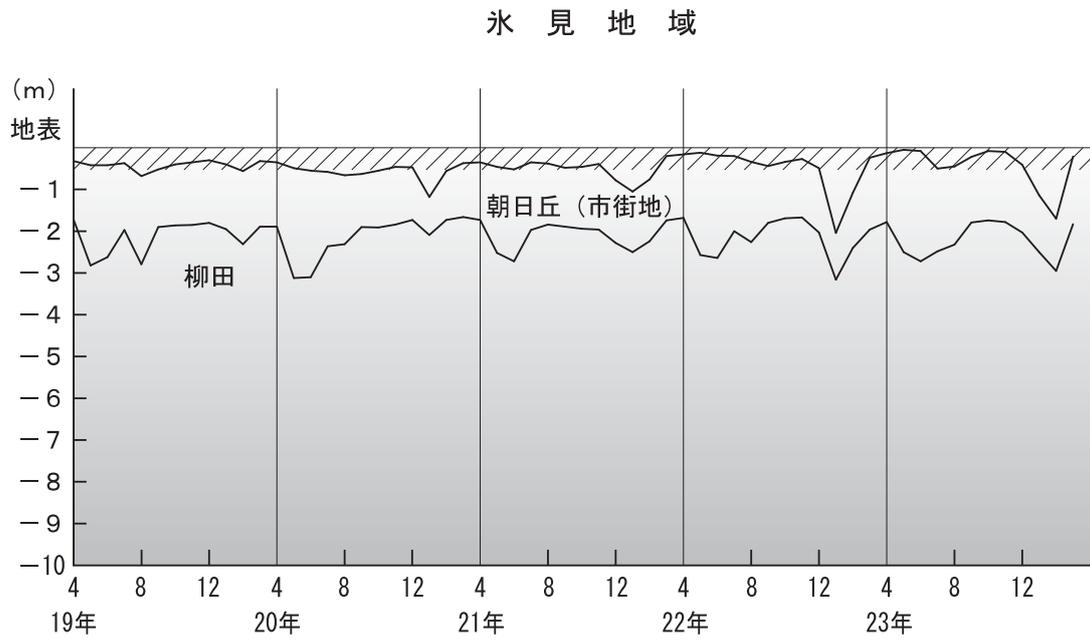
地域	観測井の名称	位置	設置年度	管理者	井戸の構造			標高(m)
					深度(m)	口径(mm)	ストレーナ位置(m)	
氷見地域	朝日丘	氷見市朝日丘	4	県	80	250	32~38 71~77	5.63
	柳田	氷見市柳田	4	県	100	250	79~90	5.48
高岡・ 砺波地域	能町	高岡市荻布	42	県	260	300	156~178	3.48
	上関	高岡市京田	42	県	240	300	164~175	12.59
	二塚	高岡市二塚	34	県	40	250	34~39	14.11
	中田	高岡市中田	14	県	27	400	11~16.5	25.19
					80	200	57~64.5	
	寺塚原	射水市寺塚原	42	県	150	350	102~124	6.22
	作道	射水市殿村	54	県	100	250	40~54	2.41
	日詰	砺波市日詰	52	県	100	250	78~89	41.08
	五郎丸	砺波市五郎丸	60	県	80	250	48~59 65~70	72.54
	水島	小矢部市水島	60	県	80	250	43~49 54~60 65~71	41.21
布袋	南砺市布袋	60	県	80	250	43~54 60~65	60.42	
江尻	高岡市福岡町江尻	60	県	80	250	56~67 72~78	20.46	
富山地域	下飯野	富山市下飯野	49	県	200	250	106~139	7.11
	奥田北	富山市下新北町	49	県	93	250	65~82	6.44
	山室	富山市山室	57	県	20	250	15~20	29.05
	西の番	富山市西の番	49	県	100	250	50~83	88.96
	三郷	富山市三郷	59	県	150	250	106~139	10.18
	前沢	立山町前沢	49	県	100	250	23~50	63.18
	速星	富山市婦中町速星	53	県	100	250	84~95	14.18
魚津・滑川地域	住吉	魚津市住吉	61	県	50	250	23~34	6.67
	北鬼江	魚津市北鬼江	61	県	70	250	59~71	12.64
	下島	滑川市下島	61	県	80	250	66~77	5.84
	四ツ屋	滑川市四ツ屋	61	県	100	250	65~82	35.48
黒部地域	金屋	黒部市金屋	51	県	150	250	112~134	15.84
	三日市	黒部市三日市	51	県	100	250	51~73	18.85
	五郎八	黒部市荻生	51	県	50	250	39~50	47.11
	生地	黒部市生地経新	3	県	100	250	85~96	1.30
	青木	入善町青木	51	県	150	250	117~145	25.58
	入膳	入善町入膳	51	県	100	250	73~95	27.63
	小摺戸	入善町小摺戸	51	県	50	250	34~50	69.67
	園家	入善町下飯野	3	県	55	250	40~51	1.92
月山	朝日町月山新	51	県	100	250	56~78	23.39	

表2-129 地下水位年平均値の年度別推移

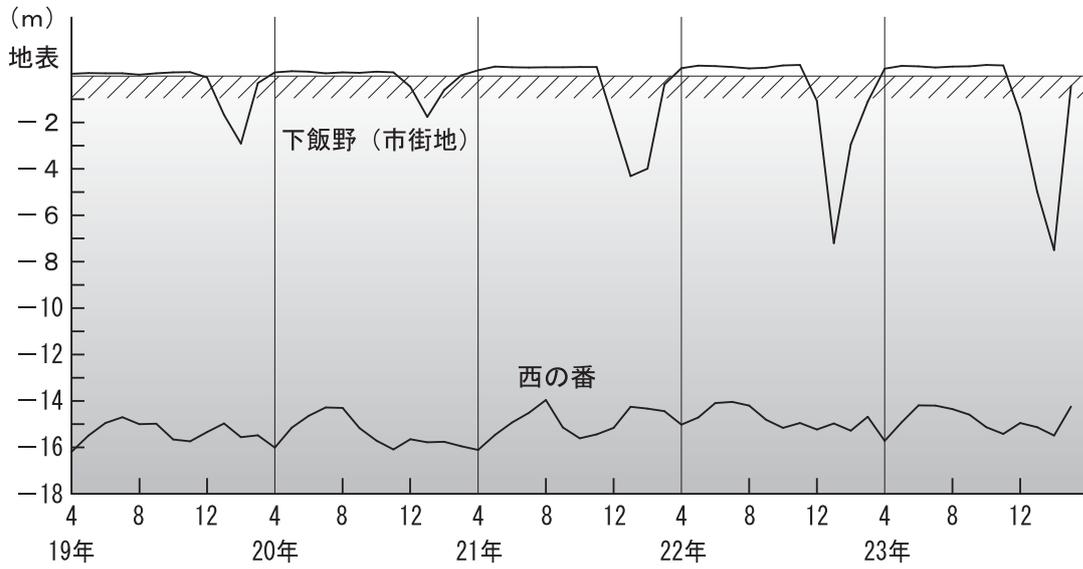
地域	観測名	井称	所在地	井戸の深さ(m)	平均地下水位 (cm)				
					19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
氷見地域	朝日丘		氷見市	80	-42	-57	-51	-49	-42
	柳田		//	100	-212	-214	-211	-216	-220
高岡	能町		高岡市	260	-115	-103	-146	-177	-182
	上関		//	240	418	406	394	392	390
岡	二塚		//	40	-183	-177	-178	-191	-194
	中	上部帯水層	//	27	-277	-280	-282	-281	-275
田		下部帯水層	//	80	-290	-290	-290	-295	-290
	寺塚原		射水市 (旧新湊市)	150	-148	-144	-184	-219	-231
砺波	作道		//	100	-52	-48	-74	-92	-93
	日詰		砺波市	100	-1,439	-1,435	-1,418	-1,388	-1,394
地域	五郎丸		//	80	-3,325	-3,319	-3,277	-3,229	-3,246
	水島		小矢部市	80	-860	-857	-844	-809	-817
布		袋	南砺市 (旧福野町)	80	-1,146	-1,138	-1,137	-1,115	-1,127
	江尻		高岡市 (旧福岡町)	80	139	144	141	152	154
富山	下飯野		富山市	200	-33	-12	-62	-75	-91
	奥田北		//	93	-212	-193	-223	-224	-259
山	山室		//	20	-199	-191	-176	-157	-175
	西の番		//	100	-1,534	-1,537	-1,495	-1,476	-1,485
地	三郷		//	150	-151	-130	-172	-179	-201
	前沢		立山町	100	-428	-413	-394	-380	-397
域	速星		富山市 (旧婦中町)	100	-164	-158	-161	-169	-168
	住吉		魚津市	50	-118	-122	-119	-116	-118
魚津・滑川	北鬼江		//	70	-604	-632	-571	-553	-560
	下島		滑川市	80	-67	-66	-82	-84	-101
四ツ屋			//	100	-2,337	-2,387	-2,382	-2,320	-2,336
	金屋		黒部市	150	-684	-684	-717	-697	-694
黒	三日市		//	100	-769	-740	-801	-797	-755
	五郎八		//	50	-1,783	-2,018	-1,870	-1,705	-1,674
部	生地		//	100	70	68	74	76	72
	青木		入善町	150	-1,506	-1,585	-1,512	-1,441	-1,451
地	入膳		//	100	-2,022	-2,052	-2,000	-1,959	-1,988
	小摺戸		//	50	-1,312	-1,343	-1,300	-1,263	-1,265
域	園家		//	55	314	300	308	315	314
	月山		朝日町	100	-763	-793	-717	-744	-715

注 地下水位は、地表面を基準として地上を+、地下を-で表しています。

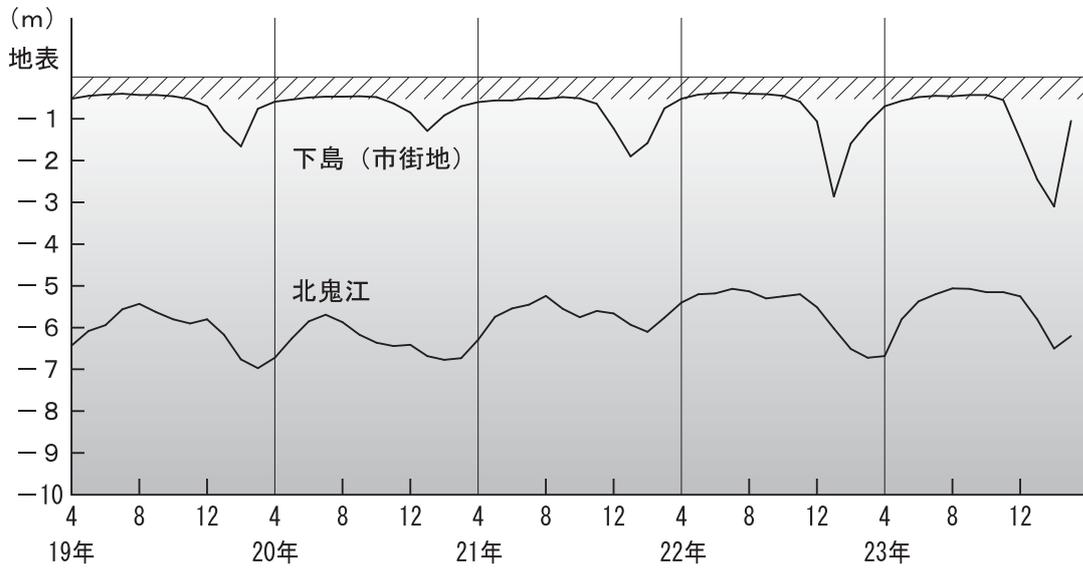
図2-10 主な観測井の地下水位（月平均）



### 富山地域



### 魚津・滑川地域



## 黒部地域

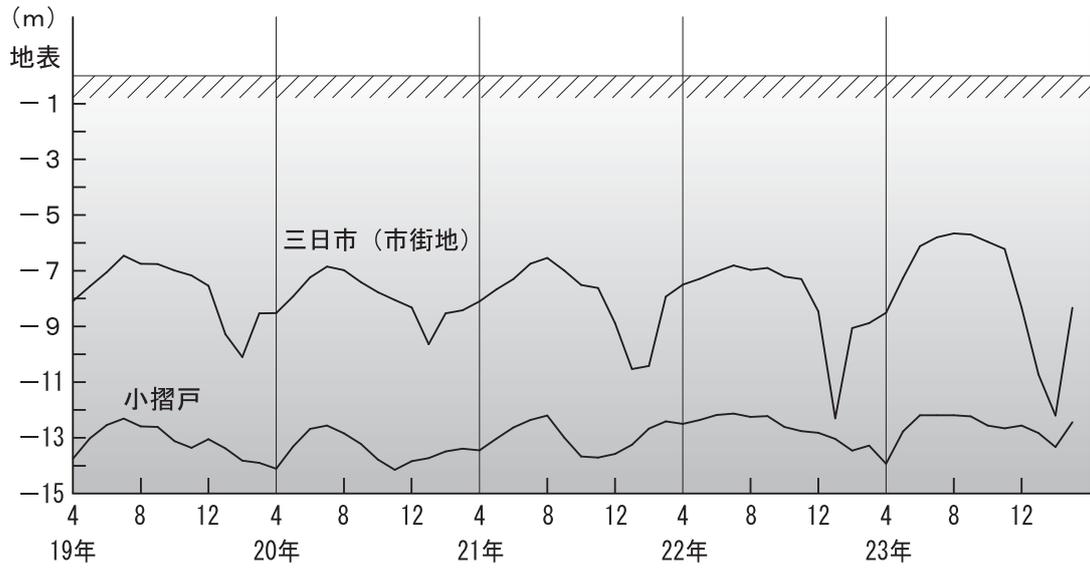


図2-11 塩化物イオン濃度分布 (23年度)

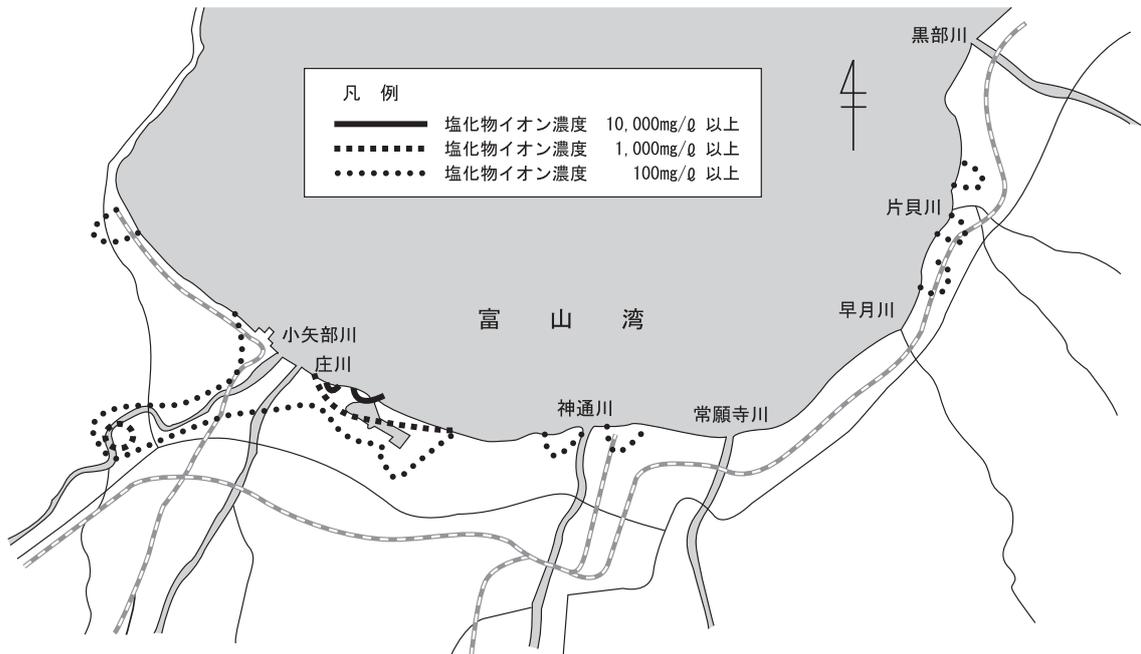


表2-130 地下水条例に基づく揚水設備の届出状況

(1) 市町村別

(24年3月31日現在)

地域	区分 市町村	規制地域		観察地域		合計	
		事業所数	揚水設備数	事業所数	揚水設備数	事業所数	揚水設備数
富山地域	富山市	1,153	1,474	524	696	1,677	2,170
	舟橋村			5	6	5	6
	上市町			123	157	123	157
	立山町			83	104	83	104
	小計	1,153	1,474	735	963	1,888	2,437
高岡地域	高岡市	584	758	113	134	697	892
	砺波市			279	329	279	329
	射水市	147	188	86	101	233	289
	小計	731	946	478	564	1,209	1,510
合計		1,884	2,420	1,213	1,527	3,097	3,947

(2) 用途別

(24年3月31日現在)

用途	区分	規制地域		観察地域		合計	
		事業所数	揚水設備数	事業所数	揚水設備数	事業所数	揚水設備数
工業用		247	446	185	328	432	774
建築物用		830	986	366	430	1,196	1,416
水道用		4	15	46	63	50	78
農業・水産業用		18	19	49	60	67	79
道路等消雪用		783	952	562	641	1,345	1,593
その他(試験用)		2	2	5	5	7	7
合計		1,884	2,420	1,213	1,527	3,097	3,947

表2-131 地下水採取状況（23年度）

(1) 市町村別

（単位：百万 m<sup>3</sup>/年）

地域	区分		規制地域	観察地域	合計
	市町村				
富山地域	富山市		39.9	47.9	87.8
	舟橋村			0.1	0.1
	上市町			8.0	8.0
	立山町			2.1	2.1
	小計		39.9	58.0	97.9
高岡地域	高岡市		16.0	3.2	19.2
	砺波市			14.0	14.0
	射水市		4.2	2.5	6.7
	小計		20.2	19.7	39.9
合計			60.1	77.8	137.9

注 四捨五入により、合計が一致しない場合があります。

(2) 用途別

（単位：百万 m<sup>3</sup>/年）

用途	区分		規制地域	観察地域	合計
工業用			20.8	39.5	60.4
建築物用			11.3	6.3	17.6
水道用			3.2	16.3	19.4
農業・水産業用			1.4	1.5	2.9
道路等消雪用			23.4	13.9	37.2
その他				0.3	0.4
合計			60.1	77.8	137.9

注 四捨五入により、合計が一致しない場合があります。